

令和6年度 第3回群馬県内水面漁場管理委員会議事録

1 日 時 令和7年3月21日（金）午後1時58分から午後2時45分まで

2 場 所 群馬県庁昭和庁舎3階 32会議室

3 出席者

- ・ 委員 9名 松元会長 佐藤会長代理 戸部委員 中島委員 赤石委員
掛川委員 青木委員 水島委員 松田委員
- ・ 群馬県 2名 蚕糸特産課 課長 島方 淳一
水産試験場 場長 阿久津良和
- ・ 事務局 3名 事務局長（水産係長）神澤裕平
書記（水産係技師）塩澤佳奈子、（水産係技師）小材佳之
- ・ 傍聴者 なし

4 開会

（事務局長）

- ・ 全委員9名の出席であり、群馬県内水面漁場管理委員会事務規程第7条による成立要件を満たしたため、令和6年度第3回群馬県内水面漁場管理委員会を開催する。

5 あいさつ

- ・ 内水面漁場管理委員会 松元会長
- ・ 群馬県蚕糸特産課 島方課長

6 議事

（松元会長）

- ・ 本日の議事録署名人は、中島委員と赤石委員にお願いしたい。
- ・ 議題1「令和6年増殖実績について」である。事務局から説明願いたい。

（事務局）

- ・ 資料1「令和6年増殖実績について」について説明を行う。

（松元会長）

- ・ 何か意見等はあるか。

（青木委員）

- ・ 地球温暖化や需要の高まりにより、今後もワカサギの卵不足が想定されるので、調達先の開拓は各自で行うことが重要になると思う。

（赤石委員）

- ・ 卵放流が難しいのであれば、ワカサギの個体数を減らさない取組も今後大事になると思う。

（松元会長）

- ・ 他に意見等はあるか。

（委員）

- ・ 全員意見なし

（松元会長）

- ・ 他に意見等がなければ採決に移りたい。賛成の方は挙手願いたい。

（委員）

・全員挙手

(松元会長)

- ・全員賛成により、「諮問の内容どおりワカサギの放流量未達成の漁協に対しては、全国的な卵不漁に起因するため、文書等による指導はしない」とする。
- ・続いて、事務局は議題2について説明願いたい。

(事務局)

- ・資料2「令和7年増殖呈示量について」の内容について説明する。

(松元会長)

- ・何か意見等はあるか。

(戸部委員)

- ・資料2 P. 9のマス欄の斜線の意味を教えて欲しい。

(事務局)

- ・委員会として呈示量を規定しないという意味である。

(松元会長)

- ・他に意見等はあるか。

(委員)

- ・全員意見なし

(松元会長)

- ・他に意見等がなければ採決に移りたい。賛成の方は挙手願いたい。

(委員)

- ・全員挙手

(松元会長)

- ・全員賛成により、「諮問の内容どおりで支障なし」とする。
- ・続いて、事務局は議題3について説明願いたい。

(事務局)

- ・資料3「資源管理の状況等の報告について」の内容について説明する。

(松元会長)

- ・何か意見等はあるか。

(松元会長)

- ・他に意見等がなければ採決に移りたい。賛成の方は挙手願いたい。

(委員)

- ・全員挙手

(松元会長)

- ・全員賛成により、「諮問の内容どおりで支障なし」とする。
- ・本日用意した議題は以上となるが、その他、何かあるか。

(掛川委員)

- ・ワカサギの呈示量を達成している漁協は、ワカサギの産卵床造成がうまくいっているということか。

(事務局)

- ・県内漁協へのワカサギの卵供給は主に県漁連が行っているが、呈示量を達成している漁協は県漁連以外から卵を仕入れているので、呈示量を達成できている。

(掛川委員)

- ・水産試験場の指導の下で実施されている産卵床の造成による増殖は、軌道に乗っていないのか。

(事務局)

- ・漁協の人員不足等があり、困難な状況である。
- (掛川委員)
- ・今後も卵不足は続く可能性はあるという認識でよいか。
- (事務局)
- ・その可能性はある。今後も卵不足が続くようであれば、委員の皆様の知恵を拝借し、問題解決を図っていきたい。
- (松元会長)
- ・本日用意した議題は以上となるが、その他に何かあるか。
- (委員)
- ・全員異議なし
- (松元委員)
- ・それでは、これで議事を終了する

7 閉会

文章中の（）内は事務局で加筆

群馬県内水面漁場管理委員会

会長 松元平吉
委員 中島奈緒美
委員 赤石知子